

第46回交通工学研究発表会 発表募集

第46回交通工学研究発表会を下記の要領で開催いたします。

この研究発表会は、道路交通の安全と円滑及び環境との調和を実現するために、様々な場面で交通工学に携わる技術者の研鑽を図るために行われるものです。学術的な研究発表だけでなく、現場や実務に直結した調査、計画、施策の報告も歓迎しています。例えば、交通対策の実施事例やその成果、現場での取り組みから得られた知見など、実務的な視点に基づく報告を積極的にお寄せください。

また、この研究発表会で発表を行うと、2027年刊行のオンラインジャーナル「交通工学論文集(特集号)第13巻」への投稿資格を得ることができます(※研究発表会において発表がなされなかった場合や著者以外の方が発表した場合には、投稿資格を得ることはできません)。奮ってご投稿下さい。

発表者は本会会員に限ります。現在非会員の方が発表を予定されている場合には、投稿時までには会員番号を取得していただくようお願いいたします。会員番号は入会の承認がなされた方に通知します。ご連絡までには1ヶ月程度を要しますので、3月末日までに入会申込を完了していただくようお願いいたします。

記

1. 主 催 : 一般社団法人 交通工学研究会
2. 日 程 : 2026年8月4日(火)~6日(木)
3. 会 場 : 日本大学駿河台キャンパスタワースコラ+オンライン聴講によるハイブリッド開催

4. 発表形式

発表言語は日本語または英語とします。ただし、質疑応答の際には、日本語のできる方(指導教員など)の同席をお願い致します。

論文発表は現地会場に於いてプロジェクターを使って行う口頭発表を予定しています。発表時間は、質疑応答を含めて25分程度を予定しています(プログラムの編成の都合により発表時間を変更する場合があります)。ただし、発表件数が多数の場合には、ポスターセッションとオーラルセッションの併用形式を予定しております。つきましては、お申し込みの際に、以下の発表形式の希望をお知らせください。

- 1) オーラルセッションを希望する
- 2) オーラルセッションとポスターセッションのどちらでもよい

5. 「研究奨励賞」、「安全の泉賞」

45歳以下(2026年4月1日現在)の発表者による優れた論文発表に対して「研究奨励賞」を、交通安全に寄与する優れた論文発表に対して「安全の泉賞」を、それぞれ贈呈いたします。

ただし、両賞ともに投稿時の発表予定者以外による発表は対象となりません。

6. 募集要項

(1) 論文発表

1) 応募規定

昨年の発表会から従来の二重投稿の規定を変更し、既発表のものでも発表が可能となりました。これは海外で発表・公表されたすぐれた研究内容を国内でも周知いただくことや、他分野で発表・公表されたすぐれた研究内容を交通工学の分野でも周知いただくことを目的としております。既に他の学会等で出版・公開されている自身の著作物と重複する場合、当該学会における著作権の取り扱いを確認した上で、著者の責任において投稿してください。また、参考文献にその著作物を掲載するとともに、投稿論文に、『本論文は、〇〇にて既に発表された××(上付きの文献番号)を再編したものである。』と記載してください(ただし、「交通工学論文集(特集号)」への投稿資格は得られません)。なお、本発表会への投稿時点で、他学会に投稿中もしくは発表申し込み中である論文と内容が重複する場合は、本発表会への投稿を認めません。

投稿する論文数に制限はありませんが、投稿論文は独立した1編の論文とし、論文題目(副題も含む)に「その1」、「その2」等とつけてはいけません。

著者数の上限はありませんが、**発表予定者は当会の正会員又は学生会員に限り**ます。投稿には会員番号が必要です。今回新たに入会される方は 2026 年 3 月末までに入会申込を済ませ、入会の承認を得てください。投稿時に発表予定者の会員番号がない場合は、投稿ができませんのでご注意ください。また、投稿時の発表予定者が必ず研究発表会で発表することを前提とします。やむを得ない理由で発表者を変更する必要が生じた場合でも、著者のいずれかが発表しなければなりません。

言語は日本語または英語に限りです。ページ数は 4 ページを原則とし、最大 8 ページまでとします。

※入会申込について詳しくはこちらをご確認ください→ <https://www.jste.or.jp/membership/>

2) 論文の部門

論文は、投稿者の選択に応じて、学術研究や学術調査などの「研究論文」と、実務調査や施策等の実施あるいは実施結果に重点を置いた「実務論文」の 2 つの部門に分かれます。発表会プログラムは「研究論文」と「実務論文」の区別なく編成されますが、「交通工学研究発表会講演集」にはいずれであるかが明記されます。

ここで選択した部門は、後日「交通工学論文集(特集号)」に投稿する際に変更することはできません。

3) 発表資格確認

交通工学研究会内に設置された学術委員会第 2 学術小委員会により、下記の観点から発表資格確認を行います。

- ・ 投稿目的 (商業目的の投稿でないかどうか)
- ・ 書式 (著しい書式違反がないかどうか)

なお、例外的に第 2 学術小委員会より著者に照会・再提出を求めることがありますが、その場合を除いて投稿後の修正はできません。発表に適するとされた論文は、研究発表会に先立って出版される「交通工学研究発表会講演集」に掲載されます。

4) 論文の書式

書式見本を当会 Web ページからダウンロードし、規定に従って執筆の上、発表資格確認後に講演集に収録される完成された論文 PDF ファイルを作成して下さい。論文作成にあたっては常に最新の書式見本を Web ページから入手してください。ページ余白・1 行の文字数・行数が書式見本と異なる場合や、英文タイトル・著者所属情報の不備など、著しい書式違反がある場合、発表不可となる場合があるので、十分ご注意ください。

5) 発表申込・論文投稿方法

4 月 13 日(月)～5 月 8 日(金)正午の間に、当会 Web ページの「オンラインサービス」(研究発表会発表申込)から、次の手順で発表申込と論文投稿を行って下さい。なお、申込後の変更及び取消はご遠慮願います。

- ① 「申込内容の入力」画面で、入力フォームに所定の事項を入力するとともに、論文 PDF ファイルをアップロードし、「申込内容の確認画面へ」ボタンを押して下さい。投稿期間中はアップロードを何度でもやり直すことが可能です。

- ・ 原稿の分野: 次の中から原則として 1 つを選択して下さい。

交通流(理論・現象分析)／交通容量・サービス水準／交通制御・交通規制／交通安全／ 大気環境(大気汚染)／交通騒音・振動／歩行者・自転車交通／交通情報と交通管制／ 駐車行動と駐車管理／交通需要予測／交通行動分析／公共交通システム／ ネットワーク交通流／物流・ロジスティクス／移動制約者の交通／道路構造・道路線形／ 道路付属施設／駐車場・ターミナル施設／総合交通計画／地区交通計画／道路計画／ 都市交通計画／交通経済／交通行政／交通心理・人間工学／防災／その他()
--

- ・ キーワード: 文献登録及びセッション編成の参考にさせていただきますので、論文中に記載したものと同一キーワード(最大 5 つ)をご指定下さい。
 - ・ 研究内容の要旨: 日本語で 300～350 字でお書き下さい。
- ② 「申込内容の確認」画面で、入力した内容を確認して下さい。また、下部の「投稿済 PDF ファイル」をクリックして、アップロードされたファイルを開き、ファイルが正しく送信されたことを確認して下さい。問題がないことを確認したら、「申込を完了する」ボタンを押して下さい。
 - ③ 「受付完了」画面で表示される受付番号とパスワードは、後の確認時に必要となりますので、忘れないよう控えておいて下さい。追って自動送信される受付完了メールが届かない場合は、受付が正常に完

了していないので、申込を再度確認して下さい。

6) 掲載料

発表される論文は、掲載料として1編につき11,000円(税込)を申し受けます。後日連絡する指定の期日までにお支払いがない場合、論文は「交通工学研究発表会講演集」に掲載されず、研究発表会での発表はできません。「交通工学論文集(特集号)」への投稿資格も得られません。ご所属機関の事情等で、支払い時期の都合がある場合は、事務局あてに必ず事前にお支払日をお知らせください。なお、発表に際しては掲載料とは別に参加費を申し受けますこと、ご了解頂きますようお願い申し上げます。

7) 著作権

投稿論文の著作権は「交通工学研究会 出版物著作権規程」(当会 Web ページにてご参照下さい)に従い取り扱うものとします。当会は、著者が本研究発表会に論文を投稿した時点で、著者全員が上記の取り扱いに同意したものと見なします。

8) その他

当研究会は日本学術会議協力学術研究団体であり、当研究発表会において発表した発明は所定の手続きにより「発明の新規性喪失の例外規定」の適用対象になります。

(2) デモンストレーション

開発した機器、器材の展示、コンピュータプログラム、ビデオ映像等、様々な出展をお待ちしています。

- 1) デモンストレーションは、論文発表に関連するものに限ります。
- 2) 出展希望者は、発表申込の際にその旨を記入願います。
- 3) デモンストレーションに必要な機器類は、出展者でご用意願います。使用機器につきましては、発表申込の際にその内容と台数を記入願います。

(例) パソコン一式、DVD プレーヤー1台、モニターTV1台

なお、会場の都合によりご希望に添えない場合もありますので、予めご了承下さい。

7. スケジュール概要(予定)※日程が多少前後する場合がございます。

第46回交通工学研究発表会

発表申込・論文投稿	2026年 4月13日(月)~5月8日(金) 正午
プログラム公表・事前参加申込開始	6月下旬(予定)
第46回交通工学研究発表会 開催	2026年 8月4日(火)~6日(木)

交通工学論文集(特集号) 第13巻 ※交通工学研究発表会での発表後、ご希望の方のみ

論文投稿締切	2026年 9月2日(水)13時
1次判定結果通知	11月中旬
1次修正論文提出締切	12月中旬
2次判定結果通知	2027年 1月中旬
交通工学論文集(特集号) 第13巻2月発行号 発行	2027年 2月上旬
2次修正論文提出締切	2月中旬
最終判定結果通知	3月中旬
交通工学論文集(特集号) 第13巻4月発行号 発行	2027年 4月

※発表会当日に発表された場合、交通工学研究会認定 TOE/TOP 継続研鑽(CPD)単位の申請ができます。詳しくはウェブページ https://www.jste.or.jp/research_activities/cpd/ をご覧ください。

発表申込・論文投稿 及び 書式見本のダウンロード:

https://www.jste.or.jp/research_activities/happyo-ronbun/ 及び、イベント一覧よりご参照ください。

お問合せ先: 一般社団法人 交通工学研究会 交通工学研究発表会事務局

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-23 錦町 MK ビル 5 階

Email: kh-system@jste.or.jp ※お問い合わせはメールでお願いします。